



2005年5月17日
株式会社ラリーアート

チーム群馬三菱、WRC「ラリー・ジャパン2005」に向け始動 ～ドライバーは荒井信介選手(CMSC群馬)、車は三菱ランサーエボリューションVIII グループN～



ラリー・ジャパン2004での荒井信介選手(CMSC群馬)



ラリー・ジャパン2005に向けて車両製作を始めた
チーム群馬三菱

群馬三菱自動車販売(株)は、9月29～10月2日に北海道・十勝地方で開催される世界ラリー選手権(WRC)第13戦「ラリー・ジャパン2005」に、昨年同様、ドライバー、コドライバー、メカニックの全メンバーが群馬三菱自動車販売社員からなる「チーム群馬三菱(TGM)」として、グループNの三菱ランサーエボリューションVIIIにて挑戦することをこのほど明らかにした。また、前哨戦として7月22～24日に開催されるアジア・パシフィックラリー選手権第4戦「ラリー北海道」への参戦も予定している。

昨年、群馬三菱自動車販売(株)は、「群馬三菱自動車ディーラーチーム」として初のWRCチャレンジを果たし無事完走、N4クラス14位(総合24位)の成績となった。同社はモータースポーツファンへのきめ細かい対応のために同社中央店をラリーアートコーナー設置店として展開しており、モータースポーツ情報の提供、ラリーアート商品の展示・販売、チューニング相談を行っており、継続的なモータースポーツ活動のさらなる啓蒙、クルマ作りやメンテナンスを通じた同社のサービススタッフの技術力向上等を目的に、WRCに再チャレンジすることになった。

チーム体制は、ドライバーに全日本ダートトライアル選手権で2回('95,'03年)チャンピオン獲得経験を持ち、今季も同選手権で2連勝を飾っている荒井信介選手(群馬三菱自動車、CMSC群馬会長)、コドライバーは内田昭佳選手(北関東三菱自動車部品販売、CMSC群馬)と昨年と同じクルー。メンテナンススタッフなどのサポートスタッフも、同社に事務局を置くCMSC群馬所属のメンバーを中心に新たに2名が加わるなど、チーム全メンバーが同社社員で構成されている。

先頃、昨年メカニックを務めたOB4名も集まり、和やかな雰囲気の中、車両製作がスタート。作業終了後にはラリー北海道、ラリージャパンのラリーガイドも配布され、気持ちも新たにラリー・ジャパン挑戦に始動を始めている。

■荒井信介選手(CMSC群馬会長)のコメント

「昨年は目標であった完走を皆様のお陰で達成できました。また、たくさんの応援ありがとうございました。順位だけでなく、様々な面で大変貴重な財産となりました。今年は連続完走が目標ですが、昨年のN4クラス14位(総合24位)よりも、一つでも良い順位を目指したいと思います。そして、新たな可能性に向けてチャレンジし続けたいと思います。ぜひ、チーム群馬三菱を応援してください」



■チーム群馬三菱2005年度スタッフ

プロジェクトリーダー	倉石 淳(営業部)	チーム監督	林 恵一(中央店、CMSC群馬)
ドライバー	荒井 信介(中古車部、CMSC群馬会長)	コ・ドライバー	内田 昭佳(北関東東部販、CMSC群馬)
チーフメカニック	小林 正夫(沼田店、CMSC群馬)	メカニック	大谷 昌弘(太田店、CMSC群馬)
メカニック	角田 透(中之条店、CMSC群馬)	メカニック	長瀬 朋和(前橋南店)

*CMSC(コルトモータースポーツクラブ)は、三菱車愛好者を中心としたJAF登録クラブで、東京の本部(会長:木全 巖)および全国24支部(各々独立JAF登録クラブ)から構成され、現在約700名の会員が活躍しています。CMSC群馬はその24の支部のひとつで、今回ドライバーとなる荒井信介会長以下、37名の会員が活動しています。
詳しくは、[CMSCホームページ](#)をご覧ください。

[ラリーアートトップページに戻る](#) | [ラリーアートニュースバックナンバー](#)

© Copyright by RALLIART INC.